

主な文化財に関する研修

研修名	主催	実施日・期間	対象・人数	研修内容	問合せ先
文化財行政講座	文化庁	3日間 11月上旬実施	地方公共団体等の文化財行政担当職員等で、経験年数5年未満の者（100名程度）	文化財行政の遂行に必要な基礎的事項及び実務上の課題に関する研修	伝統文化課普及指導係 電話：03-5253-4111（内線2872） FAX：03-6734-3820
歴史民俗資料館等 専門職員研修	文化庁 大学共同利用機関法 人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館	5日間×2ヶ年 11月中旬実施	歴史民俗資料館・博物館等の専門職員で、実務経験5年未満の者（50名程度）	歴史資料、考古資料、民俗資料等の調査、収集、保存、公開等に関する必要な専門的知識、技能の研修	伝統文化課民俗文化財部門 電話：03-5253-4111（内線2868） FAX：03-6734-3820
指定文化財（美術工芸品）企画・展示セミナー	文化庁	5日間×2ヶ年 7月（東日本）または11月（西日本）実施	指定文化財（美術工芸品）を公開する博物館等の学芸担当者（50名程度）	指定文化財（美術工芸品）の保存・公開に関わる専門的知識、技能の研修	美術学芸課工芸部門 電話：03-5253-4111（内線2889） FAX：03-6734-3821
博物館・美術館等保存担当学芸員研修	独立行政法人文化財研究所 東京文化財研究所	2週間 7月実施	国公立博物館、美術館等の学芸員で、保存部門の担当者（25名程度）	文化財保存に関する基礎的な知識及び技術についての講義・実習	東京文化財研究所保存修復科学センター 電話：03-3823-4872 FAX：03-3822-3247
国際研修「紙の保存と修復」・「漆の保存と修復」	独立行政法人文化財研究所 東京文化財研究所	毎年、紙と漆を交互に実施 2週間 9月実施	紙又は漆の保存と修復を担当する学芸員及び保存担当者（10名程度）	紙又は漆の保存修復に関する基礎的な知識、技法についての講義・実習	東京文化財研究所文化遺産国際協力センター 電話：03-3823-4921 FAX：03-3823-4867
埋蔵文化財担当者研修	独立行政法人文化財研究所 奈良文化財研究所	研修・課程ごとにそれぞれ異なる	地方公共団体の埋蔵文化財担当職員等（計170名程度）	埋蔵文化財の発掘調査に必要な一般及び専門知識と技術に関する研修	奈良文化財研究所総務課総務係 電話：0742-30-6739 FAX：0742-30-6730

- 最新の情報は文化庁ホームページ等で確認ください。（https://www.bunka.go.jp/seisaku/bijutsukan_hakubutsukan/kenshu/index.html）
- 上記のほか、日本博物館協会や、全国美術館会議、日本動物園水族館協会などの関係団体が主催する研修についても対象として認めます。